

# 家の下 勝手にトンネル掘らないで！

リニアから住環境を守る田園調布住民の会



さらに詳しい情報はスマホでどうぞ！

下のQRコードをカメラで読み取ってネ！



リニアから住環境を守る田園調布住民の会ホームページ



週刊金曜日オンライン  
JR東海が開始したリニア工事に田園調布の住民が緊急抗議（榎田秀樹） 2021.10.27



おおたジャーナル2022年2月号より「リニア工事差し止め訴訟第2回口頭弁論：JR東海、露骨な裁判引き延ばし策」住民の会 代表 三木一彦



東京外環道訴訟を支える会のブログ



【リニアから住環境を守る田園調布住民の会】

TEL:070-8951-6068

代表 三木一彦

事務局 真保 雅一（田園調布）

松本 清（東玉川）

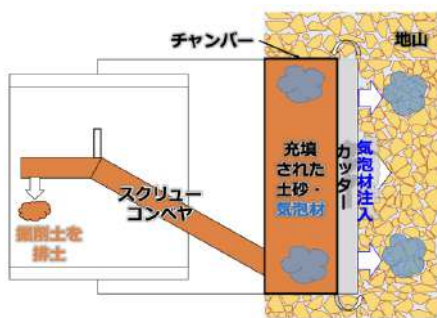
外環・調布でおきた陥没・空洞の事故原因は「特殊な地盤」の有無は関係ない

## 気泡シールド工法で空洞ができると専門家が指摘！

田園調布・東玉川も同じ工法でリニアトンネル掘削の計画・・・

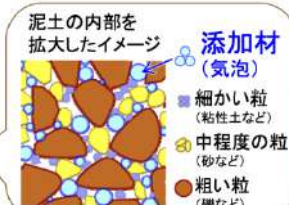
東京外環の調布・被害住民団体は、1月17日、「外環問題を考える緊急シンポジウム」を開いた。大阪大学（トンネル工学）谷本名誉教授、名古屋大学（地盤工学）浅岡名誉教授らが出席し、「シールドマシンによるトンネル掘削時に使用されたシェービングクリーム状の気泡剤が地盤を緩めた主因だ。」と報道発表した。

◆シールドマシン振動「震度4相当」  
浅岡名誉教授による計算では、瞬間的に震度4相当に揺れたことがうかがえる。ネクスコが震度0としていた推定とは大きな離がある。  
◆地盤の緩みはトンネル上以外にも広範囲に広がっているとの言及もあり、ネクスコの調査報告は「信ぴょう性が薄い」と総括した。



ネクスコ東日本「空洞・陥没の推定メカニズム」より

削った土砂の粒の隙間を添加材（気泡）で埋め、ほど良い固さと水を透さない性状を備えた泥土を練りあげてつくるのが重要



JR東海「リニア北品川工区・説明会資料」より

外環調布でネクスコが行った工法も、品川からJR東海が行う工法もどちらも気泡を添加剤にする点で同様である。気泡剤を添加することにより、固くしまった地盤がクルクルになり（塑性流動性）、注入された空気は全量回収できず、どんどん地盤内を上へ逃げていく。その空気が土中に空洞を形成する。

JR東海はネクスコの報告書を基に、事故原因を「特殊な地盤」と「施工ミス」に矮小化している。どんなに管理強化しても危険工法に変わりはない。そのリスクを住民に負わせる大深度地下使用法は廃止すべきである。

注目！ 第3回口頭弁論 2022年3月22日

於：東京地裁103号法廷

原告側から2人の田園調布住民が意見陳述を行いました。まず、山梨幹子さんの陳述をご紹介します。

2010年の夏、歴史ある分譲住宅遺産ともゆべき田園調布に、終の住処を見つけました。現住居のあるところです。ようやく、住んで愛せる土地を見つけたと喜びました。川と丘陵地が醸し出す自然の恩恵に溢れるエリア、多摩川から吹いてくる涼しい風、樹木の中を潜ってくる夏風に、都心の、いつも追われているようなせせこましさを忘れ、深呼吸したものです。井戸があったのがさらに魅力的でした。

2010年12月、私は木造2階建て建物の建築にとりかかりました。すると、すぐに建設工務店から、土壌が脆弱であるとの指摘を受けました。このあたりは、大田区の地盤調査図を見ますと、N値という、土の硬さや締まり具合を表す値が、地下10mまで、10未満の状態が続いています。さらに20mまで行かないとN値が50に達しない状態です。それが埋れた谷であると言う人がいます。

そのため、土地改良をしてから建物を建てることになりました。想定外の出費となりましたが、多摩川沿いで、東側には大きな谷もあるのですから、地盤の安全対策をしておくことは地震

時にも役立つと考え、強固な地盤を造りました。父から、住むところの地盤は大切だと教わってきたこともあります。

2011年3月11日の大地震の時には、屋根が上がっていて、建物は無事に予定通り完成しました。引っ越してきたのは、その年の7月のことです。

井戸も手押しポンプ型を苦勞して探し、取り付け、これでトイレと庭の水遣りは賄えています。水道代は、青山のときには月1万円ほどしたものが、井戸の使えるここでは月2000円ぐらいです。

仕事上、7部屋ありますが、室外機は1台です。私はエアコンを使用しませんので、建物の設計は、なるべく夏型とし、風が抜け、昼の明かりは天窓にしました。わが家にはテレビも、炊飯器も、電子レンジもありません。そのため、月3000円ぐらいの電気代で快適に暮らしています。

都会にいて、川と変化に富む丘陵地でのくらしは、私が求めていた究極の選択です。地盤の良い都心の青山からの移転でしたから、今でも地盤への不安があります。でも、緑と良好な住宅環境が維持されている歴史ある住宅地は、全国広し言えど、残っているのは田園調布だけです。100年前に、田園都市構想を打ち上げた渋沢栄一、小林一三たちによって開発され、当時の欧米民主社会の田園住宅開発に学び、計画を維持発展させた先人たちの努力と熱情は大変なものです。そのお陰で、私初め住人たちは、今日でも、静かで穏やかな日々の暮らしを喜び、後世まで残すために努力しています。そして降って沸いたのがリニア新幹線計画です。10年以上前から、山梨県の実験線の

ニュースが新聞に載るようになり、目に止まりましたが、どんなことになるのか、実際どこをとおるのか、よくわかりませんでした。田園調布をとおるらしいといわれても、ぴんときませんでしたし、もしそうなら、住民説明会もあるはずとタカを括っていたのです。

ところが、4年前のことです。中央新幹線(リニアとは書かれていなかった)の説明会に、下丸子の大田区民プラザに、近所の方を誘って出向きました。JR東海が工事をする計画を一方的に解説したあと、質疑応答がありましたが、的確な回答もできず、とても住民の納得できる内容ではありませんでした。次回までに調べてくる約束でしたが、以後、なにも連絡がありません。誠意のないJR東海の態度は、「自分の利益第一」の企業に成り下がったとしても、少なくとも、「先進国」では、住民無視ではなにも進まない世の中になっていることをご存知ないのが不思議です。

私はスウェーデンでくらしただけがあり、社会のあり方を学ぶ機会がたくさんありました。スウェーデンでは、JR東海のような住民無視の進め方では到底とおられません。これだけ大規模な事業を、住民との合意なしに行うことなど、考えられません。

自分の愛する家の下に、トンネルの巨大な空洞ができることに、私は物凄い不安と恐怖をすでに感じています。そして、予想されている大地震からの影響、外環道の陥没、調布市民が経験した、凄まじい振動と騒音を聞いたたびに、恐れ慄きます。住民一人一人への納得いく説明と合意なしに工事を進めることは、法人として許されることではありません。

自然を破壊し、田園調布の歴史文化を破滅させ、住民に莫大な損失を与えるリニア工事を強行することには、何の意味も価値もありません。今すぐにやめてください。私の、終の棲家としての人生の最後の最後の夢が、めちやくちやに踏みじられてしまいます。一人一人の人生を大事にするのが、先進国としてのつとめではないでしょうか。



## 小田正二裁判長の（裁判進行）方策に原告団驚愕！！

（ジャーナリスト榎田秀樹ブログより） <http://shuzaikoara.blog39.fc2.com/blog-entry-763.html>



被告の JR 東海に 22 の求釈明（答えるべき質問）を裁判所を通して書面にて提出したが、裁判長は「求釈明に一部のみ答え、一部は答えられないというのは、全ての回答が出るのに時間がかかる。裁判所が混乱する為、被告は求釈明にその都度回答しなくてもよく、22 の質問に一度にまとめて回答すべき」との発言をした。求釈明に関しては、当然回答出来るものから回答し次に進むのが通常であるが、裁判長

が、被告は回答せずともよく、22 項目をまとめて後日でよいと言ったのでは、釈明を聞いて次に対峙することが出来ず極めて不可解な驚きの進行方策であり、意図的に公平さを失わせている面が感じられた。

### 男性 A さんの陳述要約

田園調布ルートの上の歯科医師の男性 A さん。2 度の癌による闘病で一時閉院を余儀なくされ、その後、病を克服され復帰し、安住の地を田園調布に求め、余生を送りたいとしていたところ、リニアによる土地陥没や電磁波の恐怖等未経験の得体の知れない事象がいつ襲ってくるかというまるで戦時下であるような恐怖に苛まれる。小学校の通学路の真下に巨大トンネルの不条理と変容しつつあるわが国にリニアが必要なものであるかを強く指摘されました。



## 傍聴のお願い！

### 田園調布リニア工事差し止め訴訟

第 3 回口頭弁論 2022 年 3 月 22 日 午後 2 時東京地裁 103 号法廷：1 時半より傍聴券配布・抽選  
\* 午後 1 時地裁前ミニ集会 終了後報告集会：3 時 15 分より衆議院第一議員会館 大会議室

#### 【会員・サポート会員の募集とカンパのお願い】

リニアから住環境を守る田園調布住民の会

年会費 会員:3000 円

サポート会員:1000 円

\* 詳細は、表記当会メールアドレス・電話等でお問い合わせください。カンパを随時受け付けております。

\* ご支援をよろしく申し上げます

振込先

三井住友銀行 自由が丘支店

普通 7368663

口座名 リニアから住環境を守る田園調布住民の会

お振込みの際は、ご氏名を明記の上、[denden20210719@gmail.com](mailto:denden20210719@gmail.com) /TEL：070-8951-6068までご一報下さい。

2021年10月品川の立坑から東玉川、田園調布へ向かってシールドマシンが発進。

同様のシールド工法で →  
外環道陥没事故発生！

